



「鉄道博物館」見学してきました

明大校友会 多摩市地域支部 企画部

10月7日（土曜日）、大宮市にある日本で一番大きな「鉄道博物館」見学に行ってきました。
当日は指定した「湘南新宿ライン小金井行き」に、事故対応為遅延が出て心配しましたが、多少の遅れで校友6名、10時大宮駅に集合しました。

大宮駅からニューシャトル・モノレールに乗り、一駅で「鉄道博物館駅」に到着、駅と一体となっている博物館に入ろうとしましたが、土曜日の為か混雑しており、期待に胸を膨らませつつ制限を受けながら、5列に並んでの入場とでした。そしてお願いしておいたボランティアガイド（元国鉄マンで博識の男性）の案内、解説で見学開始となりました。

約東京ドーム1個分の敷地、建物の中に38台の貴重な機関車、車両が展示されており、圧倒されました。明治5年にイギリスから最初に輸入された蒸気機関車、明治13年に北海道を走った「弁慶号」、日本に1台しかない機関車、明治大正期の芸術作品内装の御料車両、日本初の通勤車両、国の重要文化財指定の列車等々……から最近まで活躍していたブルートレイン、新幹線まで、歴史的にも意義のある貴重な展示品を充分堪能させていただきました。

続いて最近改装なったミニチュア列車多数が電気で走る大規模な「ジオラマ」装置を見た後、大宮駅に戻って昼食。次の目的地、シャトルバスで15分程の日帰り温泉施設「湯けむり横丁」に向かいました。ここでひと風呂浴び、大宮駅前の居酒屋で喉を潤し楽しい1日を終了しました



写真は展示されている貴重な機関車車両



温泉で寛ぐ校友の皆さん